

令和6年度

生涯研修セミナー

令和6年度の生涯研修セミナーを下記の要領で開催いたします。本年度も全回リアルタイム配信いたします。

メインテーマ 「笑顔の溢れる健康長寿を目指して」

A チーム

開催日

令和7年

2/2

日

口腔機能管理の基本を見直す



「超高齢社会における
咬合再構成のための
補綴診断と治療プロセス」

田坂 彰規
(東京歯科大学)

口腔機能管理は口腔機能の回復および維持・増進にかかわるプロフェッショナルケアの総称で補綴治療も含まれる。超高齢社会において介護予防の観点から介護予防期に適切な咬合機能を確認し、栄養状態を良好に保つことが重要な鍵となる。咬合崩壊した症例は全顎的な咬合再構成が必要となる場合があり、クラウン・ブリッジによる固定性補綴装置もしくは義歯による可撤性補綴装置を用いた2つの手段から選択することが求められる。場合によっては、それらの手段を組み合わせることやインプラント治療や矯正歯科治療を併用することも考慮する。本セミナーでは超高齢社会の視点で咬合再構成のための補綴診断と治療プロセスを解説したい。



「義歯と嚥下で考える高齢
期の口腔機能管理
2つのストラテジー」

古屋 純一
(昭和大学歯学部)

高齢期には入院や要介護状態になることが多く、在宅、病院、施設での食支援が求められている。訪問診療での口腔機能管理では、摂食嚥下障害を理解した上で、食支援のために義歯の役割を再定義する必要がある。一方、摂食嚥下障害の最大の対応策は、摂食嚥下障害にならないことである。訪問と外来は一続きであるため、外来に通院できる元気な時から、オーラルフレイルを発見し、口腔機能低下症を管理することが重要である。特に、よい義歯を装着することは、口腔機能管理にとって歯科だけができる強力な武器である。そこで本講演では、高齢期に求められる口腔機能管理について、訪問と外来の両面から解説し、皆さんの高齢者歯科診療の一助となるようにしたい。

> オンライン受講方法 >>

事前参加登録受付期間に、事前参加登録 URL よりお申込みをお願いいたします。
なお、事前参加登録 URL はEシステムのお知らせ欄に掲載いたします。

▶ Eシステム URL : <https://www.nskjs.jda.or.jp/webpc/login.aspx>



チーム	〈 会 期 〉	予定	〈 事前参加登録受付期間 〉	予定
A	令和6年 9月29日(日) 9:00 ~ 13:00 (宮崎)	令和6年 8月29日(木) ~ 令和6年 9月28日(土)		
B	令和6年12月22日(日) 9:00 ~ 13:00 (宮城)	令和6年11月22日(金) ~ 令和6年12月21日(土)		
B	令和7年 1月19日(日) 9:00 ~ 13:00 (山口)	令和6年12月19日(木) ~ 令和7年 1月18日(土)		
A	令和7年 2月 2日(日) 9:00 ~ 13:00 (奈良)	令和7年 1月 2日(木) ~ 令和7年 2月 1日(土)		

> 単位登録について >>

受講研修7単位、生涯研修セミナーライブ研修10単位、特別研修10単位が取得できます。

* 会場受講およびサテライト会場受講について ▶ 今年度は宮崎県、宮城県、山口県、奈良県での開催となります。各地とも現地受講がありますので、現地受講を希望の場合には開催県歯科医師会へ問い合わせください。▶ 都道府県歯によってはサテライト会場を開設している場合があります。詳しくは所属の都道府県歯にお問い合わせください。

主催：日本歯科医師会・都道府県歯科医師会

令和6年度

生涯研修セミナー

令和6年度の生涯研修セミナーを下記の要領で開催いたします。本年度も全回リアルタイム配信いたします。

メインテーマ 「笑顔の溢れる健康長寿を目指して」

B チーム

開催日

令和7年

1/19

日

QOL 向上のためのトータルヘルスへのアプローチ



「歯科のあたりまえを見直す：
データに基づく最新知見」

相田 潤
(東京医科歯科大学)

8020の達成率が上がっている一方で、高齢者人口の増加に伴い、19歳以下の高齢者の人数は1000万人近くまで増加している状況は、あまり知られていない。この数字は、補綴治療を必要とする人々が非常に多く、しかも増加していることを示し、歯科の重要性に直結するデータである。医科では、例えばがんの年齢調整死亡率は減少している、がん患者の実人数が増加していることを重点的にアピールして、その重要性を国民に周知しているのとは対照的である。このような、歯科界のあたりまえをデータに基づいて見直し、明日からの保健指導や地域保健活動に活用できるいくつかの最新知見をお話したい。



「生命予後、
健康寿命の延伸に寄与する
補綴歯科治療」

前川 賢治
(大阪歯科大学)

残存歯数の減少が死亡リスクを高めることは、過去の多くの研究によって示されている。本事象を説明する二つのパスウェイとして、歯周病などの口腔内の慢性炎症が、歯の喪失のみならず心血管系や代謝障害疾患を発症、悪化させること、歯の喪失による器質的な咀嚼障害が、栄養状態の悪化を介して全身疾患を惹起することがあげられている。しかし、後者に関しては欠損補綴治療により咀嚼機能を回復することで、経路の遮断も可能と思われる。本講演では、演者が関わってきたコホート研究や、最近の疫学研究を通して、欠損補綴治療による機能歯数の維持が、生命予後や健康寿命の延伸に寄与できる可能性や、その機序に関して知見をまとめたい。

> オンライン受講方法 >>

事前参加登録受付期間に、事前参加登録 URL よりお申込みをお願いいたします。
なお、事前参加登録 URL はEシステムのお知らせ欄に掲載いたします。

▶ Eシステム URL : <https://www.nskjs.jda.or.jp/webpc/login.aspx>



チーム	〈 会 期 〉	予定	〈 事前参加登録受付期間 〉	予定
A	令和6年 9月29日(日) 9:00 ~ 13:00 (宮崎)		令和6年 8月29日(木) ~ 令和6年 9月28日(土)	
B	令和6年12月22日(日) 9:00 ~ 13:00 (宮城)		令和6年11月22日(金) ~ 令和6年12月21日(土)	
B	令和7年 1月19日(日) 9:00 ~ 13:00 (山口)		令和6年12月19日(木) ~ 令和7年 1月18日(土)	
A	令和7年 2月 2日(日) 9:00 ~ 13:00 (奈良)		令和7年 1月 2日(木) ~ 令和7年 2月 1日(土)	

> 単位登録について >>

受講研修7単位、生涯研修セミナーライブ研修10単位、特別研修10単位が取得できます。

* 会場受講およびサテライト会場受講について ▶ 今年度は宮崎県、宮城県、山口県、奈良県での開催となります。各地とも現地受講がありますので、現地受講を希望の場合には開催県歯科医師会へ問い合わせください。▶ 都道府県歯によってはサテライト会場を開設している場合があります。詳しくは所属の都道府県歯にお問い合わせください。

主催：日本歯科医師会・都道府県歯科医師会